

## 「子供・子育て支援を担う人材の確保・資質の向上について」への意見

東京都国公立幼稚園長会では平成24・25年度に「教員の資質の向上を目指した園経営 研修体制の確立を通して」のテーマで研究を行いました。

教員の若返りによる教育の質の低下が課題の現在、(20代の教員が全体の半数以上)研修体制の実態や園長・教員の意識調査行い、具体的な方策をもつことが大切と考えまとめた紀要がありますので、本園(江戸川区立船堀幼稚園)にお問い合わせいただければ提供させていただきます。

## 内容(抜粋)

- 教員の研修したい内容
  - ・好きな遊びの読み取りや指導法
  - ・特別に支援を要する幼児への対応
  - ・幼児理解
  - ・環境の構成
  - ・保護者への関わり方
- 経験年数10年以下と11年以上の教員の比較
  - ・10年以下は日々の保育に直結した内容
  - ・11年以上は保護者との対応や特別に支援を要する幼児への対応等
- 効果的な研修
  - ・園内研修の充実...地域や教員の課題をテーマとして取り組む  
国・都・区の研究指定を受けて研究発表を行う
  - ・園外の研修への参加...各区市幼稚園研究会による合同研修会の開催  
教員の課題に応じた外部団体の有料の研修への参加等
- 研修時間の確保と内容
  - ・子ども園における園内研究の工夫
  - ・小規模園の研究の工夫
  - ・時間を有効活用する工夫
  - ・若手教員の教材研修 等 (具体的な事例をまとめた)
- 質の高い教育を実践するための園長研修
  - ・園長会主催の経営研修会や課題研究会(紀要にまとめる)
  - ・他校種との連携ができる会への参加  
...日本教育会・東京都教育会・全国学校体育研究連合会・退職校長会
  - ・全国規模の幼児教育研究協会への所属 等

人材の確保については、教員は特別区人事構成事務組合による選考、園長・副園長も選考試験があるので安心していきます。